

日本人の海外移住関係資料を一堂に収集・保存

～和歌山市民図書館移民資料室～



和歌山市民図書館(和歌山県和歌山市) <http://www.lib.city.wakayama.wakayama.jp/>

基本データ (数値はH25年現在)

住所	和歌山市湊本町3丁目1番地
電話番号	073-432-0010
人口 (図書館が所在する市町村)	36万人
職員数 (うち有資格者数)	33人 (31人)
蔵書数	446,290冊
登録者数	130,340人
年間貸出冊数 (H24)	741,753冊

目的・趣旨

先人の歴史、知識、及び文化を蓄積し、後世に引き継ぎ、伝達していくため、過去に多くの移民送出実績を持つ和歌山県の特色を活かし、移民に関する資料を収集、保存し、利用に供することを目的として設置する。

取組概要

●資料収集範囲

- ・内容 おもに出移民の資料
- ・時代 明治期から現代まで
- ・地域 アジア、北中南米、オーストラリア、オセアニア、等
- ・分野 歴史、地理、外交、教育、社会学、文学芸術等

●資料種別

- ・図書 約6,000点
- ・逐次刊行物約 2,000点
- ・新聞 (ハワイ、北中南米等で発行された邦字新聞)
- ・ヘンリー杉本コレクション (日本人収容所記録絵画)
- ・その他写真、視聴覚資料等



移民資料室

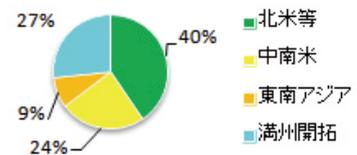
特徴

移民資料室では、次のようなことが調べられる。

移民した人の数は？

明治から太平洋戦争前まで既に100万人を超す日本人が海外移住している。

戦前の海外移住統計



わが国の海外発展 (資料編) 外務省領事移住部 1961年 より

ブラジル移住が盛んであったのはいつ？

昭和3年～10年まで10万人を超す日本人がブラジルに移住している。当時、ブラジル移住は国策となり政府から補助金も交付されていた。

日本人移民は移住地でどういう扱いをうけたか？

米国では、日本人は帰化不能外国人として差別され、太平洋戦争中、大部分の人はへき地に設けられた収容所で暮らすこととなった。



Our Winter (ハリ-杉本)



神戸港出航 (在伯同胞活動実況大写真帖 1938年)

取組の成果と今後について

- 取組の成果
 - ・資料の館外展示→全米日系人博物館、JICA 横浜、和歌山大学等
 - ・移民について講義→市内小学校、早稲田大学等
- 今後の活動
 - 資料を活用して移民学習の教材を整備し、日本人移民について、児童・生徒・学生に広く伝えていきたい。